

(第1-1号様式)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月 26日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県天理市蔵之庄町49番地1

氏 名 株式会社 米杉建設

代表取締役 米杉 伸喜

電話番号 0743-65-3151

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 米杉建設
事業場の所在地	奈良県天理市蔵之庄町49番地1
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	D 建設業 06 総合工事業
② 事業の規模	元請け完成工事高： 28億6,000万円
③ 従業員数	45人 (前年度3月31日時点)
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(解体工事) がれき類→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化 混合物→最終処分業者に委託し、埋め立て処分 (基礎工事) 汚泥→中間処理業者に委託し、脱水後埋め立て処分 (建設工事) がれき類→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化 廃プラスチック類→再生処理業者に委託しRPF燃料として再資源化

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 本社 総務部 ↓ 専務 (廃棄物処理統括責任者) ↓ 建設事業部 ・ 住宅事業部 ↓ ↓ 土木部・建築部 ↓ ↓ ↓ 工事現場管理責任者 (産業廃棄物管理責任者)			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度 (4 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	1 混合物	2 がれき類
	排出量	77.8 t	2519.0 t
	産業廃棄物の種類	3 木くず	4 汚泥
	排出量	86.8 t	60.9 t
	産業廃棄物の種類	5 陶磁器くず	
	排出量	22.0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
梱包材の削減			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1 混合物	2 がれき類
	排出量	70.0 t	2500.0 t
	産業廃棄物の種類	3 木くず	4 汚泥
	排出量	80.0 t	60.0 t
	産業廃棄物の種類	5 陶磁器くず	
	排出量	20.0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
工法の改善による産業廃棄物の減少			
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、廃プラスチック類、混合物はそれぞれに分別し、保管している。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、廃プラスチック類、混合物はそれぞれに分別し、保管する。		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1 —	2 —
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	産業廃棄物の種類	3 —	4 —
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1 —	2 —
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	産業廃棄物の種類	3 —	4 —
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1 —	2 —
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
	②計画	【目標】	
産業廃棄物の種類		1 —	2 —
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		— t	— t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		— t	— t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1 ー	2 ー
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	ー t	ー t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1 ー	2 ー
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	ー t	ー t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1 混合物	2 がれき類
	全処理委託量	77.8 t	2519.0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
	再生利用業者への処理委託量	77.8 t	2519.0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
	産業廃棄物の種類	3 木くず	4 汚泥
	全処理委託量	86.8 t	60.9 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
	再生利用業者への処理委託量	86.8 t	60.9 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
	産業廃棄物の種類	5 陶磁器くず	
	全処理委託量	22.0 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	t
	再生利用業者への処理委託量	22.0 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
	可能な限り再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減を図る。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1 混合物	2 がれき類
	全処理委託量	70.0 t	2500.0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	70.0 t	2500.0 t
	再生利用業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
	産業廃棄物の種類	3 木くず	4 汚泥
	全処理委託量	80.0 t	60.0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	80.0 t	60.0 t
	再生利用業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
	産業廃棄物の種類	5 陶磁器くず	
	全処理委託量	20.0 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	20.0 t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.0 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	※事務処理欄		